

オーケストラ部



2025

部長
33HR 佐野 美希子

私の所属していたオーケストラ部では、週5回土日祝日部活なしの活動頻度で主に合奏練習をしていました。コンクールなどの出場は無く、文化祭のときに演奏をしたり、地域の保育園やこどもの国に出張演奏に行ったりしていました。私が部長になって頑張ったことは、部活内での雰囲気作りや練習内容などです。講師の先生や顧問の先生といっしょに演奏の準備などを話し合い、楽しんで聞いてもらえるような演奏を部員達で作る事を頑張りました。私達の部活はコンクールなどが無い分気楽に練習することができます。私達の部活内で使っている楽器は、バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスなどの弦楽器を中心に演奏をしており、はじめは身近に無い楽器を扱うことにとっても苦戦していましたが、講師の先生や先輩に教えてもらうことでだんだん弾けるようになりました。演奏を通して一体感を生み出すことを大切に、聴いてくださる方の心に残る音楽づくりを目指すことができる部活です。



日本文化部



2025

部長
35HR 増田惺奈

日本文化部では、週に一回、茶道と華道の練習を行っています。茶道では、抹茶の点て方だけでなく、美しい姿勢や礼の仕方、道具の扱い方など、基本となる所作を一つ一つ丁寧に学んでいます。練習を重ねる中で、落ち着いた動きや相手を思いやる心の大切さを実感しました。文化祭などの行事では、来てくださった方に抹茶とお菓子を提供し、日本文化の魅力を身近に感じていただくことができました。

華道では、三、四種類の花や木を用い、それぞれの色合いや形のバランスを考えながら生けています。同じ花材でも、組み合わせや配置によって印象が大きく変わるため、毎回工夫する楽しさがあります。イベント前には、展示用として普段よりも多くの種類の花を生け、会場を華やかに彩りました。日本文化部の活動を通して、伝統文化の奥深さや、表現することの面白さを感じています。



情報処理部



2025

部長
33HR 小野 颯士

私たち情報処理部は3年生7人、2年生10人、1年生18人の計35人で活動しています。情報処理部では主な活動としてタイピングの練習、検定の練習を行ったりしています。また、文化祭や体験入学といった学校行事などのパンフレットやチラシを作成したりしています。部活動を通して協調性を深く学ぶことができました。私は部長という立場でありながらタイピングは遅く、検定の勉強はしていなかったのですがプログラミングと少しの技術でパンフレットやチラシ、動画作成などをしました。タイピングや検定については副部長に託すといった協力体制を整えることができ、うまく部活を回すことができました。情報処理部はこの1年で大きく変化しました。検定者数の増加、パンフレットやチラシの作成依頼の増加、ドローンの導入、それによって学校紹介動画の作成を行ったりしました。部員1人1人また、部活動としてとてもいい1年になったと感じています。



宮東SNS 宮東生の日常を発信中!!
ホームページからチェックできるよ!

※桜丘祭で発表した動画の中からの抜粋です。

書道部



2025

部長
34HR 清彩夏

書道部の活動内容は、団体作品を作ったり、夏休みには半切、全紙をそれぞれ選択して臨書したりします。また文化祭になると、テーマに合わせた作品を作り展示し、全校生徒の前で披露する書道パフォーマンスの練習や準備をします。最近では外部での活動も増え、充実した部活動です。部長として頑張ったことは、パフォーマンス練習の計画を立て、部員の意見を取り入れながら活動がスムーズに進むように心がけたことです。意見が分かれた際には一方的に決めるのではなく、話し合いの場を設け、全員が納得できる形を目指しました。はじめは部員をまとめられるか不安でしたが、部長は前に出てまとめるだけでなく、一人一人の意見に耳を傾け、意見を言いやすい雰囲気をつくるのが大切だと気づきました。その結果、部員同士のコミュニケーションが活発になり、練習への意欲も高まったと感じています。部活動を通して、協調性や自分の意見をきちんと伝える力を身に付け、周囲と協力して物事を進める大切さを学びました。



感謝





実績

- ・第10回 高校生対抗レシピコンテスト「美味しいキッチン」選手権参加
- ・令和6年度 高校生による給食コンテスト 参加
「YAMATO（北條真瞳・山村歩・田名網幸）」逸品賞受賞
- ・第11回 高校生対抗レシピコンテスト「美味しいキッチン」選手権参加

生活科学部は料理や手芸を通して「作る楽しさ」や「工夫する面白さ」を感じることができる部活です。

料理では決められた手順通りに作るだけでなく自分たちで材料の組み合わせや調理法を考え、話し合いを重ねてオリジナルレシピを完成させコンクールに応募します。完成した料理は一緒に作った仲間たちと食べることで、達成感と楽しさを感じることができます。時々、ALTの先生や他校の留学生と国際交流を行いながらおにぎりなど日本の文化的な食べ物を作ります。

部活内で決めたものを作るときもあれば、それぞれ自分たちで作りたいものを作って好きなものを作るときもあります。

作ったお菓子はみんなで食べたり、先生や友達にプレゼントしたりします。

また、毛糸を使ったぼんぼん作りなどの手芸活動も行っており、それぞれの好きな色や形で世界に一つだけの作品を制作します。和やかな雰囲気の中でのものづくりの楽しさを感じることができる部活です。





箏曲部

2025

部長
34HR

佐野 吉希

箏曲部は、顧問の大宅先生、外部講師の川島先生と吉村先生のご指導のもと、三年生三人、二年生五人、一年生三人で、練習に励んでいます。

箏の合奏では一人一人が練習の成果を発揮し、息の合った演奏を心掛ける必要があるため、演奏する曲に対しての話し合いの場を設けています。部員全員の意見やパートごとのイメージを共有することで、より良い演奏が出来るようになったと感じています。話し合いは、部員同士がお互いをより知るきっかけにもなり、部全体が和やかな雰囲気になり、演奏される音色も、温かく澄んだ響きを出せるようになりました。県大会でも、緊張感のある舞台演奏でしたが、息の合った演奏をすることが出来ました。

箏は、歴史ある日本の伝統文化であり、古来の雅楽から、現代のポップスまでを奏でる、進化し続ける日本の伝統文化です。箏曲部は、今後も、より良い演奏をするために、日々の練習での話し合いの場を設け、部員同士で協力しながら曲を創り上げて行きたいです。また、箏の一音一音が繊細で、絃を弾いた後に残る豊かな余韻や奥深さを、聴いている人たちへ届けられるよう、一音心奏で日々の練習を続けていきたいと思ひます



美術部

2025



部長
31HR 古川 蒼唯

全国高総文祭出場 美術・工芸部門
32HR鮎田侑利音

静岡県高等学校総合文化祭 美術・工芸展

<静岡県高等学校美術・工芸教育研究会優良賞>

古川 蒼唯 3年平面デザイン My Sweets Calendar

山崎 草生 2年平面デザイン 白昼夢

古屋 咲笑 1年平面絵画 相棒

<特選>

越後 果恋 2年平面デザイン WEAR COLORED GLASSES

高平 美優 2年平面絵画 ACT NOW!

胸組 珠江 2年平面絵画 誰も知らない場所

ボランティア活動

・大神田楽市 黒板アートライブペインティング

・富士宮市立病院展

私たち美術部は3学年合わせて64人で活動しています。主な活動は作品制作です。桜丘祭や階段作品、静岡県高等学校美術・工芸展、富士宮市立病院で展示される病院展など、様々な展示や応募に向けた作品を制作します。今年度の静岡県高等学校美術・工芸展では優良賞3人、特選3人という結果を収めることができました。

日々の活動内容は個人制作と班活動で異なります。個人制では絵画やデザイン、立体などそれぞれの個性を活かして作品を制作します。展示に向けて制作をしたり、授業作品に加筆をしたりなど様々です。班活動は桜丘祭が近付くと始まり、複数の班に分かれてテーマに沿った装飾の制作をします。大小様々な装飾や投票箱まで自分たちで作り上げます。大変な制作ですが、多くの方に見て頂けるため大きな達成感が得られます。

これからも仲間と技術を高め合い、更にクオリティの高い制作をしていきたいと考えています。

